平成28年度予算の主な事業

第４回（2月）定例会で可決された平成28年度予算の中から、主な事業を紹介します。

３人以上の子供がいる世帯の保育料の軽減・無償化

予算額
１億2,000万円

人口減少や少子化対策として、３人目以上の出生数の増加を目指し、３人以上の子供がいる世帯を対象に、幼稚園、保育園、認定こども園等の保育料について、第２子は半額、第３子以降は無償化をするなどの軽減を図るものです。

▲子供を産み育てやすい環境づくりを目指します

駿東伊豆消防組合負担金

▲駿東伊豆消防本部（寿町）

予算額
22億3,734万円

平成 28 年４月１日に設立された駿東伊豆消防組合に対する負担金です。沼津市、伊東市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、函南町、清水町の４市３町による消防の広域化により、より高度な消防体制の確立を目指します。

文化財施設整備推進事業

予算額
3,640万円

▲旧静浦西小学校校舎（志下）

大諏訪にある文化財センターを旧静浦西小学校校舎に移転するため、整備をするものです。情報発信機能をもつ施設として改修することで、さらなる活用が期待されています。

第３子以降の保険適用医療費を完全無料化

予算額
2,000万円

▲子育て支援のさらなる充実を図ります

３人以上の子供がいる世帯を対象に、第３子以降の通院（中学３年生まで）・入院（高校３年生相当年齢まで）の際にかかるこども医療費（保険適用分）の自己負担額を無料とするものです。

若者世代住宅取得促進事業

予算額
3,500万円

▲三世代同居・近居を支援します

自然に触れ、感性豊かに子育てができる本市への若者世帯の移住・定住を支援するため、本市に転入して、住宅を取得又はリフォームし、親と同居する若者世帯に「沼津市若者世帯定住支援奨励金」を交付するものです。

マミーズほっとステーションぬまづ運営事業

▲マミーズほっとステーションぬまづが開設される保健センター（八幡町）

予算額
1,470万円

専属の母子保健コーディネーターを配置した「マミーズほっとステーションぬまづ」を開設し、相談支援体制を強化するとともに、産前産後のサポートの充実を図るなど、妊娠・出産から子育てまで、切れ目なくトータルに支援します。

リノベーションまちづくり推進事業

▲リノベーション手法を活用した店舗

予算額
1,700万円

市内の遊休不動産をリノベーションの手法により活用することで、新たな雇用や居住環境等を創出し、地域の活性化を推進します。実際の遊休不動産を題材に実事業化を目指すためのスクールの開催等も予定しています。